

Camera Report

カメラ・リポート

町
まち
街

25日 貴重な文化遺産を守ろう

一月二十六日の文化財防火デーの一環として、萩町の善住禅寺で文化財消防訓練を行いました。

訓練は、本堂近くの山林からの出火を想定し、消防署をはじめ、消防団、地元町内会の関係者ら約七十人が参加して、初期消火、文化財の搬出、一斉放水などを行いました。

寒風の中、参加した皆さんは、緊張した面持ちで訓練に励んでいました。



17日 一宮南部小学校の「学校の日」では福祉問題への理解と関心を深めました

市内の各小・中学校で、第三回学校の日を開催しました。

一宮南部小学校では、各学年ごとに、思いやりの心を育てるために道徳の授業を行いました。また実践教室では、手話・筆談でのコ

ミュニケーションのとり方を学んだり、車いすやアイマスクを使った擬似・介助などを体験したりしました。こうした体験を通して、子どもたちは、身近な福祉問題への理解と関心を深めました。



11日 大空に元気があがる手作り凧

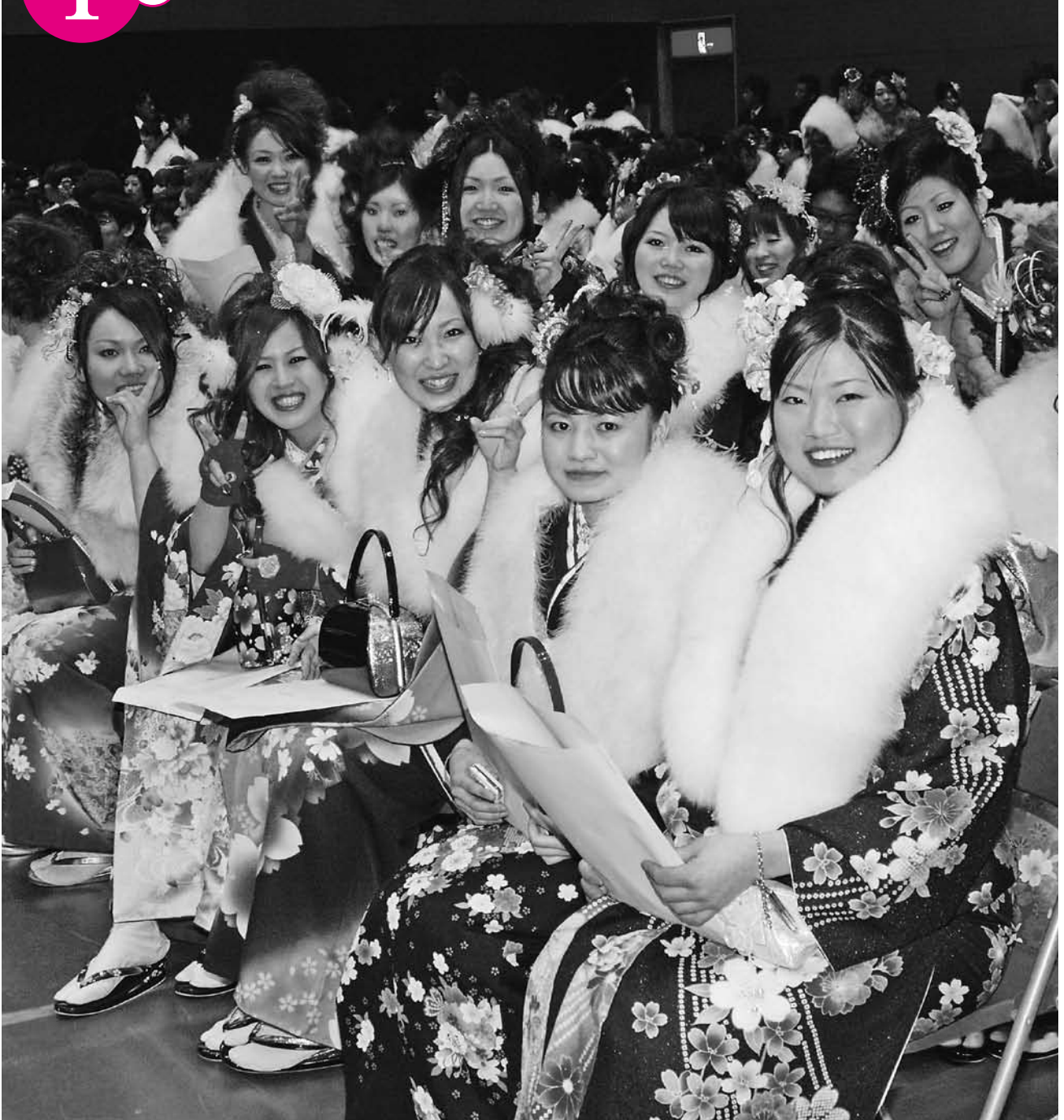
東三河ふるさと公園で、「作ってあげよう！手作り凧」のイベントを開催しました。

参加者は、日本の凧の会東海のメンバーの指導を受けながら、丁寧に紙を加工したり、竹ひごを紙にはったりして五十センチ四方の凧を作りました。そして、本体に干支のうしの絵やキャラクターなど、思い思いの絵を描きました。

出来上がった凧は、大空へ向かって元気にあげられました。



1月



11日 二十歳の誓い
新成人祝賀会を開催

市では、一千八百四十五人の新成人を祝って、「新成人祝賀会」を総合体育館で開きました。

祝賀会は、津軽三味線ユニット「風ノ雅」の演奏ではじまり、新成人を代表して、桂健晃さんと竹本絵美さんが「感謝の気持ちを忘れず、無限の可能性を信じ、未来に向かって明るく歩んでいきます」と誓いの言葉を述べました。式典後の旅行券が当たる抽選会では、大いに盛り上がりました。